



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://homenikkankinzoku.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

単位:トン、%

コスト影響アンケートなど重点事業公表

軽金属製品協

一般社団法人軽金属製品協会(入山豊会長)はこのほど開いた理事会で「当面の重点事業」をまとめ公表した。コスト上昇が続いているため、影響に関する3回目アンケート調査の実施を検討することなどを挙げている。内容は次の通り。また同時に、軽金属製品生産出荷実績(2022年1月-11月)の一覧表を発表した。

1. 全般：会員の経営課題への支援と協会の将来像に向けた取り組み

- ・社会的要請となっているSDGsについて、会員の取り組み状況や取引先の要請などのアンケートを実施した。その結果分析を行い、協会として何を提供できるかを検討、実施していく。
- ・会員におけるアルミ材料、原油等のコスト上昇の影響について、一昨年秋・昨年春にアンケートを行って業界の苦境を訴求したが、現在もコスト上昇が続いており、再調査を検討する。
- ・会員への情報サービス強化・スピードアップを旨として昨秋よりE-Mailによる情報発信を開始し、その充実を図る。
- ・「今後の協会のあるべき姿」の議論を深めて、その実現に向けた取り組みを進める。
- ・上記のほか、会員の困りごと、産業界、社会動向などの把握に努めて取り組む。

2. 各分野における事業

1) 建材・表面処理関係：アルミ表面処理材の耐久性調査と情報発信

- ・JIS H 8601(陽極酸化皮膜)とJIS H 8602(陽極酸化塗装複合皮膜)を現状に合わせた改正原案を作成して提案。
- ・世界7か国暴露試験の10年経過の測定とまとめに取り組み。その結果を踏まえて試験継続するかを判断する。
- ・SDSのJIS改正に伴う表面処理形材等のモデル改訂。

2) 家庭日用品関係：食品衛生法並びに品質表示法改正への対応

- ・食品衛生法改正(合成樹脂材料のポジティブリスト)等の情報整理、提供を行う。
- ・フライパン類の品質表示について業界意見のとりまとめを行う。

3) はしご脚立関係：予見リスクの周知と安全対策の推進

- ・「移動式はしごや脚立への安全ブロックの取り付け」について、厚生労働省など関係機関と意見交換を行う

品名		2021年		2022年	
		生産	販売	生産	販売
日用品	生産	485	507	104.5	
	販売	542	517	95.4	
産業用品	生産	343,517	339,239	98.8	
	販売	310,518	307,046	98.9	
建築用品	生産	265,895	261,374	98.3	
	販売	299,801	291,224	97.1	
合計	生産	609,897	601,120	98.6	
	販売	610,861	598,787	98.0	

て、危険な使い方の禁止と安全な使用方法の周知。

- ・JIS S1121(アルミニウム合金製脚立及びはしご)改正作業を行う。
- ・取扱説明書に合わせてPLラベル改訂とAマーク新基準(作業台)の作成を進める。

4) 標準化事業

- ・国際標準化では、アルミ表面処理材に係る以下7件の定期見直しに取り組む。
 ISO2135(促進耐光性試験方法—光堅ろう度試験)、ISO2143(封孔度試験方法—染料吸着試験)、ISO2931(封孔度試験方法—アドミッタンス測定試験)、ISO3210(封孔度試験方法—酸性溶液浸せき試験)、ISO7599(陽極酸化皮膜規定方法)、ISO10215(写像性試験方法—視感測定方法)、ISO10216(写像性試験方法—機器測定方法)
- ・JISでは上述の表面処理(H8601 H8602)並びにはしご脚立(S 1121)の改正に取り組む。

総会・研修会 2月21日に開催

申し込みは2月15日まで、メールにて

日本チタン協会

一般社団法人日本チタン協会は、2023年「冬季賛助会員総会・研修会」を2月21日午後2時から千代田区神田錦町3の学生会館で開催。非会員も参加可(要参加費)。参加は2月15までに電子メールで申込用紙を送付する。

(一社)ロシアNNS経済研究所の渡邊光太郎氏の「ロシアのチタン産業」▷(株)IHの石井克佳氏の「航空機エンジン用チタン材料の動向」▷本田技研工業(株)の笠島晋司氏の「チタン合金が拓く二輪車の世界」など。

オールナイトニッポン55周年

オリジナル純金カードをプレゼント

TANAKA

TANAKAホールディングス株式会社(田中浩一朗社長)は、ニッポン放送「オールナイトニッポン」55周年のオフィシャルロゴをデザインしたオリジナル純金1gカード=写真=を55枚、2月17日から55時間放送の「オ



ルナイトニッポン55時間スペシャル」でプレゼン。

カードは、オールナイトニッポン月曜を2011年に担当したクリエイター・大宮エリーさんがデザインしたオフィシャルロゴと、シリアルナンバーを刻んだ55枚しかない“お宝”。オールナイトニッポンに長く親しんできたリスナーや番組を聴き始めたリスナーとともに55年をふり返し、感謝を込めてプレゼントされる。

日刊金属 既刊収録サイト

https://nikkankinzoku.co.jp/



※「銅・アルミレポート」は15日付に掲載します。

LME公式値週間推移 2月6日~2月10日(現地)

LME銅AG

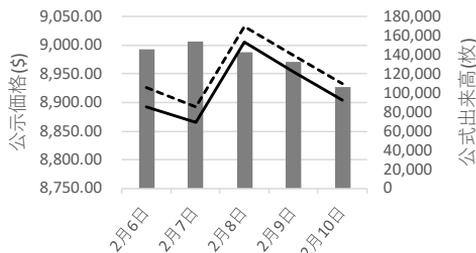


Table with 5 columns (dates) and 3 rows (出来高, 直物, 先物) for LME Copper AG.

出来高 直物 先物

※ 2月10日の出来高は速報値です。

LME錫HG

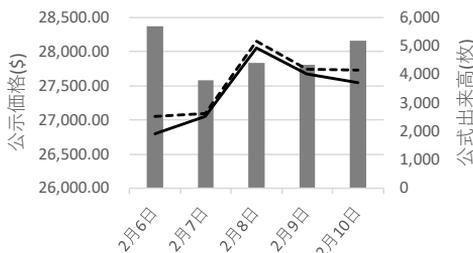


Table with 5 columns (dates) and 3 rows (出来高, 直物, 先物) for LME Tin HG.

出来高 直物 先物



企業、経産省 (076)

進化/若手登用が不可欠

~サステナもアクション見直し~

「サステナビリティ」は社会的に浸透しつつあるが、そのアクションなどを見直し、それらも“持続可能”に進化させたり新たに取り組んだりするケースが多くなっている。気候変動対策やSDGs活動がより重視されてきたため、それらに対応しようとする企業などの動き。特に、2020カーボンニュートラル宣言以前に掲げた「CSR」(企業の社会的責任)などでは背負い切れない課題の対応に迫られているようだ。

古河機械金属株式会社(中戸川稔社長)では、グループの経営理念の具現化とともに、社会課題の解決をより推進していくため、すでに約10年前の2013年に固めたCSR重点課題を見直した。2021年12月に「サステナビリティへの取り組みに関する基本方針」を制定したが、これに基づく10項

目のマテリアリティ(重要課題)をさらに特定する決議を行い、このほど公表した。

それによると、「マテリアリティ特定の背景」として、「グループでは、CSR推進組織を発足した2013年にCSR重点課題を特定し、それらについて目標を立て取り組んできました。しかしながら、近年、気候変動対策やSDGsへの取り組みが更に重要視されるようになり、当社グループとしても従来の課題認識を見直し、経営理念の具現化と社会課題の解決により一層尽力していくため2021年12月1日付で『サステナビリティへの取り組みに関する基本方針』を定めCSR推進体制からサステナビリティ推進体制へ改編しました。今般、従来のCSR重点課題を見直し、当社グループが優先的に取り組むサステナビリティのマテリアリティ(重要課題)を特定した」としている。その骨子は表の通り。

こうして決定した施策等について着実なPDCAを実践することで、「2025年ビジョン」にも明記している「CSV(共通価値/共有価値の創造)の視点を織り込んだ『マーケティング経営』による古河ブランドの価値向上」「グループのCSR/ESG課題に配慮した事業運営の実践による(次頁へ)

「企業価値の向上」を進め、持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現を旨としている。

住友電気工業株式会社では「サステナビリティ」方針を年々更新しているが、「2030ビジョン」の策定にあたっては、SDGs目標到達年2030年に目指す社会像を考えるとことから始めたとしている。また、三菱マテリアル株式会社はすでに、カーボンニュートラル宣言翌年の2021年12月に「環境方針」を改訂した。大手は「サステナビリティ」を「アップデート」しているが、まだまだ多くの企業が対応に迫られそうだ。

一方、経済産業省はこのほど、「2050年カーボンニュートラルに向けた若手有識者研究会」を設置し、第1回研究会を開催した。ねらいは、近い将来を視野に入れ、政策議論をけん引していく若手有識者を発掘し、ネットワーク化するためだ。

経産省では、2050年カーボンニュートラルに向け、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)にグリーンイノベーション基金を造成、野心的な目標にコミットする企業等に対し、最長10年間、研究開発・実証から社会実装までを継続して支援している。基金全体の運営や個別プロジェクトの内容等を議論する産業構造審議会グリーンイノベーションプロジェクト部会や分野別ワーキング

グループでは、有識者から、各プロジェクトの成果を2050年までつなげていけるよう、議論や各プロジェクト推進における多様な若手人材の参画促進の必要性が指摘されてきた。

四半世紀を超える先の「2050」まで、多様で複雑な社会経済などの変動要素を考えると、若手人材の登用が不可欠というわけだ。

そこで、第一線で長期的な活躍が期待される若手人材を発掘するとともに、カーボンニュートラルに向けた若手人材の主体的かつ実効的な参画と、継続的なネットワーク形成の場として研究会を立ち上げた。

研究会は12月19日から2月2日までに3回を開催。テーマは「カーボンニュートラルに向けた水素関連プロジェクトに関する議論」や「CO2の分離回収等技術開発プロジェクトに関する議論」「食料・農林水産業のCO2等削減・吸収技術の開発プロジェクトに関する議論」。議論の結果は、同プロジェクト部会・ワーキンググループに報告・反映していく。

「サステナブル」「サステナビリティ」というキーワードが世界に広まり始めた1992年の「地球サミット」(国連環境開発会議、ブラジル・リオデジャネイロ)から、すでに30年余。その道のりは、まだまだ長そうだ。

攻め：CSV 課題

事業を通じた「社会課題」の解決に関する
マテリアリティ(重要課題)

- ・環境に配慮した製品・技術・サービスの提供
- ・お客様の課題解決への貢献
- ・インフラ整備など安全で快適な社会づくりへの貢献

関連する主な SDGs



守り：CSR/ESG 課題

成長に向けた経営基盤の整備に関する
マテリアリティ(重要課題)

E(環境)

- ・事業活動における気候変動対策の推進
- ・生物多様性保全活動の推進

S(社会)

- ・健康に配慮した安全で働きがいのある職場環境の整備
- ・多様な人材の確保と育成
- ・人種を尊重した経営の推進

G(企業統治)

- ・全社的なリスクマネジメント体制の整備
- ・コンプライアンスの徹底

関連する主な SDGs



故銅市況

前週末11日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,953.50ドルより48.50ドル安の8,905.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,952.24ドルより123.48ドル安の8,828.76ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,981.50ドルより48.50ドル安の8,933.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,983.00ドルより125.50ドル安の8,857.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の3月限は、前営業日の409.70セントより8.05セント安の401.65セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の3月限は、前営業日より横ばいの6万8,480元。

週明け13日の東京為替市場TTSレートは、前週末の132.71円より0.07円の円安ドル高、1ドル=132.78円。11日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,905.00ドル。この値と13日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前週末の122万6,000円より6,000円安の122万円。この日、電気銅建値は122万円に据え置かれた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

（2月3日更新）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1054~1059、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1019~1024、並銅は984~994、込銅（高品位=約97%）は974、セバは708~713。コーベルは要り用筋で649、それ以外は634ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋659、それ以外629~639どころの値頃。並青銅鋳物削粉は861~866どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が1034~1054、上銅新くずが999~1019、普通上銅が974~994、2号銅線が966~986、並銅が964~984、込銅（94-97%）が912、込銅（90-93%）が914、下銅が464~514、セバが673~708、コーベルが589~634、黄銅棒地が584~629、黄銅削粉が579~624、黄銅ラジが544~552、交叉ラジが569~626、黄銅銅鋳物が551~558、送りが317~336、上青銅鋳物が858~878、並青銅鋳物が838~853、上青銅鋳物削粉が853~873、並青銅鋳物削粉が828~848どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

（1トン程度・置場・現金・キロ当たり円）

関東地区（2月前半）

2S=215円~235円、63S=199円~250円、アルミホイール(1P)=116円~230円、ビス付サッシ=85円~94円、エンジンコロ=90円~98円、込合金(機械鋳物)=86円~94円、缶プレス(ソフト)=51円~61円。

関西地区（2月前半）

2S=233円~235円、63S=235円~270円、印刷版=225円~230円、アルミホイール(1P)=221円~234円、ベースメタル=139円~143円、機械鋳物=96円~99円、ダライ粉=80円~83円、ビス付サッシ=78円~113円、缶プレス=73円~78円。

為替動向

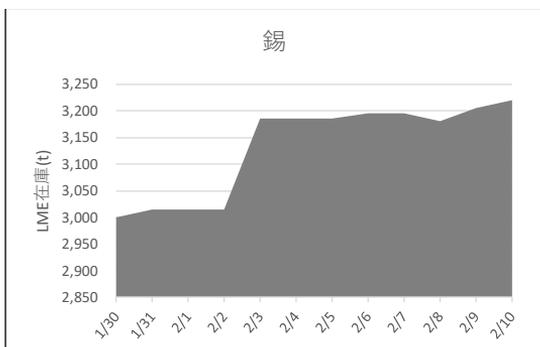
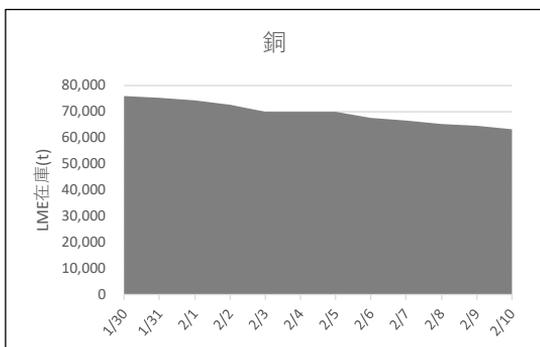
10日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0090ドルユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0670ドル~1.0680ドルで推移した。FRBの利上げ停止観測が後退。午後、米長期金利が一時3.7%台に上昇、ユーロ売りドル買いが優勢になった。英ポンドも対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0090ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.2070ドル~1.2080ドルで推移。

10日のニューヨーク外国為替市場で円相場は3営業日ぶりに反発。前日と比べ0.15円の円高ドル安、1ドル=131.35円~131.45円で取引を終えた。政府は日銀次期総裁に植田和男氏を起用する人事を固めた。市場では日銀が金融緩和の縮小を進めるとの思惑が拡がり円買いドル売りが優勢になった。ただ、この日発表されたミシガン大2月の消費者態度指数（速報値）が市場予想の65.0を上回る66.4と前月の64.9から上昇で13か月ぶりの高水準。インフレが高止まり観測が拡がり長期金利が上昇、日米の金利差拡大を見込んだ円売りドル買いが進み円は上げ幅を縮めた。

13日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落した。8時30分、前週末17時と比べ1.18円の円安ドル高、1ドル=131.62円~131.65円で推移。政府が日銀の次期総裁に元日銀審議委員の植田和男氏の起用を固めた。「現状では金融緩和の継続が重要だ」との氏の発言を受け、日銀の金融政策修正観測は後退、円売りドル買いが優勢に。

円は対ユーロでも下落。8時30分、前週末17時と比べ0.41円の円安ユーロ高、1ユーロ=140.52円~140.55円で推移した。

LME認定倉庫在庫量推移 1月30日~2月10日(現地)





LME銅相場は続落 直物終値は8,828.76ドル
COMEX銅相場は反落 SHFE銅相場はまちまち
LME非鉄相場は総じて軟調 中国需要の回復遅れを反映



11日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、2月10日入電の8,953.50ドルより48.50ドル安の8,905.00ドル。2営業日の続落で1.12%安。この週1.71%の下落。2月に入って1.87%の下落。3か月物の前場売値は、2月10日入電の8,981.50ドルより48.50ドル安の8,933.00ドル。2営業日の続落で1.11%安。この週1.56%の下落。2月に入って1.89%の下落。LME公認倉庫の現地2月9日銅在庫は、前日の6万4,475トンより1,375トン減の6万3,100トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、2月限が、2月10日入電の410.55セントより7.80セント安の402.75セント。反落して1.90%安。この週0.87%の下落。2月に入って4.75%の下落。中心限月に当たる3月限は、2月10日入電の409.70セントより8.05セント安の401.65セント。反落して1.96%安。この週0.99%の下落。2月に入って4.96%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、2月限が、2月10日入電の6万8,320元より60元安の6万8,260元。3営業日ぶりの反落で0.09%安。この週0.52%の下落。2月に入って1.60%の下落。中心限月に当たる3月限は、2月10日入電の6万8,480元より横ばい元の6万8,480元。この週0.55%の下落。2月に入って1.40%の下落。

錫も続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、2月10日入電の2万7,675.00ドルより125.00ドル安の2万7,550.00ドル。2営業日の続落で1.78%安。この週3.84%の下落。2月に入って5.81%の下落。3か月物の前場売値は、2月10日入電の2万7,750.00ドルより25.00ドル安の2万7,725.00ドル。2営業日の続落で1.51%安。この週3.57%の下落。2月に入って5.38%の下落。LME公認倉庫の現地2月9日錫在庫は、前日の3,205トンより15トン増の3,220トン。

鉛は下落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、2月10日入電の2,130.00ドルより34.00ドル安の2,096.00ドル。下落して1.60%安。この週0.83%の下落。2月に入って2.15%の下落。3か月物の前場売値は、2月10日入電の2,125.00ドルより28.00ドル安の2,097.00ドル。3営業日ぶりの反落で1.32%安。この週1.41%の下落。2月に入って2.47%の下落。LME公認倉庫の現地2月9日鉛在庫は、前日の2万

2,150トンより25トン減の2万2,125トン。

亜鉛は続落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、2月10日入電の3,180.00ドルより61.00ドル安の3,119.00ドル。2営業日の続落で2.59%安。この週7.20%の下落。2月に入って8.51%の下落。3か月物の前場売値は、2月10日入電の3,152.00ドルより56.00ドル安の3,096.00ドル。2営業日の続落で1.98%安。この週6.93%の下落。2月に入って8.46%の下落。LME公認倉庫の現地2月9日亜鉛在庫は、前日の2万1,375トンより4,875トン増の2万6,250トン。

アルミはまちまち アルミ合金は横ばい 北米特殊はまちまち

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、2月10日入電の2,424.50ドルより10.50ドル高の2,435.00ドル。8営業日ぶりの反発で0.43%高。この週4.88%の下落。2月に入って3.89%の下落。3か月物の前場売値は、2月10日入電の2,467.00ドルより1.00ドル安の2,466.00ドル。8営業日の続落で6.73%安。この週4.93%の下落。2月に入って4.20%の下落。LME公認倉庫の現地2月9日アルミ在庫は、前日の49万0,550トンより万3,625トン減の48万6,925トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が2月10日入電より横ばいの2,092.00ドル。この週横ばい。2月に入って0.05%の下落。3か月物の前場売値は2月10日入電より横ばいの2,150.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、2月10日入電の2,336.00ドルより2.00ドル高の2,338.00ドル。21営業日の続伸で13.50%高。この週0.39%の上伸。2月に入って0.65%の上伸。3か月物の前場売値は、2月10日入電より横ばいの2,389.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、2月10日入電の2万7,050.00ドルより660.00ドル高の2万7,710.00ドル。反発して2.44%高。この週4.81%の下落。2月に入って5.75%の下落。3か月物の前場売値は、2月10日入電の2万7,325.00ドルより735.00ドル高の2万8,060.00ドル。反発して2.69%高。この週4.56%の下落。2月に入って5.43%の下落。LME公認倉庫の現地2月9日ニッケル在庫は、前日の4万8,252トンより180トン減の4万8,072トン。

LME公示価格(US\$)／2月10日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,905.00	27,550.00	2,096.00	3,119.00	2,435.00	2,092.00	2,338.00	27,710.00
	前営業日比	▲ 48.50	▲ 125.00	▲ 34.00	▲ 61.00	10.50	0.00	2.00	660.00
	週間増減比	▲ 1.71%	▲ 3.84%	▲ 0.83%	▲ 7.20%	▲ 4.88%	0.00%	0.39%	▲ 4.81%
先物	公示価格	8,933.00	27,725.00	2,097.00	3,096.00	2,466.00	2,150.00	2,389.00	28,060.00
	前営業日比	▲ 48.50	▲ 25.00	▲ 28.00	▲ 56.00	▲ 1.00	0.00	0.00	735.00
	週間増減比	▲ 1.56%	▲ 3.57%	▲ 1.41%	▲ 6.93%	▲ 4.93%	0.00%	0.00%	▲ 4.56%

海外非鉄金属相場

(2月11日 入電・現地 2月10日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 2月限, 3月限, 4月限, 5月限, 6月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

Table with columns: 米国生産者価格(地金), 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社.

Table with columns: NY相場, 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド).

Table with columns: ロンドン相場(ドル), 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド).

Table with columns: KLT M錫(MYR/KG, 出来高トン), (10日), (13日), 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ.

Table with columns: LME在庫(トン), 在庫, 増減, 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table with columns: 上海在庫(トン), 在庫, 増減, (2/10 現在), 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

Table with columns: LMEプレマーケット(ドル), 先物気配, (2/13), (3:00AM現地), 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table with columns: 上海相場, トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込, 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル, 2月限, 3月限, 前日比, 出来高.

※現地13日のKLT Mは入電がありません。

非鉄金属製品相場

(2月13日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪		東京		鉛亜鉛製品	大阪		東京		電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)		
銅小板2.0ミリ	1520	1475	垂鉛板0.3×3×7	620	620	V V F						
建築用0.3ミリ	1570	1525	印刷用垂鉛板トッパン用	790	790				2C×1.6	56~58		
銅大板2×1×2	1650	1675	給水管13ミリ	300	300				2C×2.0	99.5~102		
銅管(ベース)	1680	1675	鉛板1.5ミリ	570	570				3C×1.6	104~107		
水道用管(m当たり)13ミリ	1590	1585	鉛線3ミリ	465	465				3C×2.0	152~155		
銅棒25ミリ	1430	1445	鑿圧品		大阪	東京	I V					
銅条1.5×100	1485	1490	アルミ箔0.007ミリ	1115	1135				1.6mm	31.9~33.9		
銅線0.9ミリ	1510	1505	〃 小板1ミリ	750	765				5.5sq	87~92.5		
銅帯6×50	1440	1445	〃 大板1ミリ	730	755				14sq	217~231		
銅平角線	1710	1675	〃 5052板	785	805	CV-T						
黄銅小板2.0ミリ	1245	1235	〃 6061板	1315	1335				600V 3C×38	1654~1758		
〃 0.3ミリ	1275	1265	〃 2017板	1240	1365				600V 3C×60	2547~2707		
黄銅大板2×1×2	1395	1415	〃 線3ミリ	730	750				600V 3C×100	4279~4548		
黄銅管	1720	1715	〃 快削棒50ミリ	950	970				6kV 3C×38	2653~2815		
復水器用黄銅管	1630	1625	〃 合金棒50ミリ(17S)	935	950				6kV 3C×60	3705~3931		
黄銅棒快削25ミリ	1010	1010	〃 合金棒50ミリ(56S)	890	910	CVV				(関西-関東)		
六角棒	1040	1040							3C×2	129~132		
四角棒	1070	1070	貴金属(一般小口向け)						4C×2	173~177		
鍛造用	1050	1050	白金(グラム)	◆4506					6C×2	246~252		
ネーバル	1150	1150	パラジウム(グラム)	◆7535					7C×2	281~288		
高力	1150	1150	金(グラム)	◆8725					合金鉄 12月輸入単価 (CIF)			
黄銅線6ミリ	1420	1415	銀(キログラム)	◆104720					フェロマンガ2%以上炭素含有	206		
黄銅平角線ロール仕上	1620	1625							〃 その他	235.1		
黄銅条1.5×100	1240	1250	レアメタル輸入価格 12月通関 (CIF)						フェロシリコン55%以上	324		
リン青銅板一般用1.0ミリ	2730	2920	金属ケイ素(99.99%未満)	446					フェロクロム4%以上炭素含有	225.2		
〃 バネ用0.3ミリ	2970	3170	モリブデン酸化物	4186					フェロモリブデン純分60%以上	4132		
リン青銅棒25ミリ	2890	3100	タンタル	74263					フェロバナジウム	3436		
リン青銅線3ミリ	3210	3420	マグネシウム	475					フェロニッケル33%未満	679.7		
洋白板一般用1.0ミリ	3910	4060	コバルト	7942								
〃 バネ用1.0ミリ	4060	4220	インジウム	27162					電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326		

減摩合金	2月1日改定	
(500kg以上、大口価格)		
1種	4810	
2種	4670	
3種	4520	
4種	3965	
5種	3810	
7種	1330	
8種	1155	
9種	1000	

銅合金地金	2月1日発表	
(標準価格)		大阪
BC 1種	1275	
2種	1605	
3種	1695	
6種	1380	
7種	1495	
YBSC 3種	1125	
LBC 3種	1640	
PBC 2種	1715	



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (2月13日調べ) インジウム大ロ-小ロ(99.99%) 36,000 ~ 40,000(1)

山元建値 電気銅 1220(3) 金 7,919(13)
 () 実施日 電気鉛 336(8) 銀 94,660(13)
 電気亜鉛 466(9) 錫(99.99%) 5,200(1)

非鉄原料 (炉前材) 1トン以上外税持込	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金	大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
			高値	安値	高値	安値	
1 号 銅 線	1092	1085	電 気 銅 ◆1177	◆1172	◆1179	◆1174	
2 号 銅 線	1050	—	電 気 亜 鉛	444	438	444	438
上 銅 (新 切)	1063	1055	蒸 留 亜 鉛	432	426	432	426
雑 ナ ゲ ッ ト	921	915	再 生ダイカスト亜鉛2種	357	351	357	351
並 銅	1005	984	再 生 亜 鉛 (98%)	310	304	310	304
下 銅	986	956	電 気 鉛	317	314	317	314
銅 削 粉	980	959	再 生 鉛 1 号	294	284	290	285
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	299	295	295	291
新 切 黄 銅 セ バ	814	825	錫 1 号	3950	3900	3950	3900
コ ー ベ ル	782	783	ア ン チ モ ン	1750	1700	1750	1700
黄 銅 棒 地	780	771	ニ ッ ケ ル (メッキ用)	3700	3650	3700	3650
黄 銅 削 粉	774	767	コ バ ル ト	5800	5500	5800	5500
並 黄 銅	700	665	セ レ ニ ウ ム	2700	2500	2700	2500
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	623	611	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250
交 叉 ラ ジ エ タ ー	623	616	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550
黄 銅 鋳 物	705	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450
山 送 り (55%)	415	—	アルミ地金 99.70 %	◆366	◆362	◆368	◆364
上 青 銅 鋳 物	862	—	アルミ二次地金 99 %	328	323	328	323
並 青 銅 鋳 物	860	836	〃 90 %	298	293	298	293
上 青 銅 鋳 物 削 粉	855	—	アルミ二次合金ADC12	435	430	438	433
並 青 銅 鋳 物 削 粉	845	821	鋳 物 用 C2BS	459	454	461	456
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1085	青 銅 合 金 地 金 3 種	1605	1595	1660	1650
〃 (鋳 物)	976	—	〃 6種	1300	1290	1350	1340
リ ン 青 銅 削 粉	894	874	ハ ン ダ 錫 60 %	3220	3180	3240	3210
新 切 洋 白 (電 子 材)	906	881	〃 50 %	2785	2735	2805	2775
新 切 亜 鉛	233	233	〃 40 %	2410	2350	2365	2335
ダイカストくず	198	198	減 摩 合 金 2 種	4625	4595	4630	4600
亜 鉛 ド ロ ス	177	185	〃 4 種	3920	3895	3925	3895
上 鉛	149	147	〃 7 種	1275	1225	1275	1225
電池素鉛ケース込	32	32	ス テ ン レ ス ・ 特 金 18-8ステンレス 新切			90	85
活 字 鉛	134	131	〃 ダライ粉			75	70
新 切 アルミ 1 級	260	259	高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316		◆270	◆270	
新 切 サ ッ シ 1 級	260	257	耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310		◆470	◆470	
新 切 合 金 1 級	245	237	13クローム 新切			23	24
機 械 鋳 物 1 級	185	192	ハ イ ス 9種			255	255
ピ ス 付 サ ッ シ P	206	200					
合 金 削 粉 P	125	136					
込 ガ ラ P	118	125					
カ ン ・ バ ラ	163	156					


 非鉄金属材料相場面
 PW:nikkin202302